

総務文教常任委員会

日時:10月6日(火)午前10時～午後3時
場所:北谷運動公園、太宰府市民の森キャンプ場

コロナ禍において屋内の密集を避け、屋外で体を動かして余暇を過ごすことを求める市民が増加しています。市内にある運動施設やレクリエーション施設は設置から相当の年数が経過しており老朽化に伴う安全性の確保などに課題があることから両施設を視察しました。

北谷運動公園は指定管理者である市体育協会が自身の手で施設の修繕を行うなど、細やかな管理で利用者の快適な施設利用に努めていますがそれには限界もあります。

キャンプ場には利用促進を図るための駐車場の確保などの課題があります。



北谷運動公園

環境厚生常任委員会

日時:10月9日(金)午前10時～午後3時
場所:筑慈苑施設組合、保健センター、
地域包括支援サブセンター、
地域活動支援センターあす・ラック工房

今回、環境厚生常任委員会で視察に行った筑慈苑施設組合は春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、筑前町で筑紫野市山家にある火葬場を運営しています。コロナ禍の中で視察時は会葬者の参加を10人までとするなどの対策が取られていました。視察終了後の総括では太宰府市としても市民に状況の周知を行うことなどを求めました。



地域包括支援サブセンターを視察中

建設経済常任委員会

日時:10月28日(水)午前10時～午前11時30分
場所:旧山ノ井池・安之浦池・奥ノ池

東北大震災では、多くのため池が被災し、決壊により尊い人命が失われ、人家や公共施設、農地が被災し、「ため池」の耐震調査と整備が急務となっています。

また、近年局所的な豪雨により全国で多くのため池が被災しています。

本市では令和2年9月議会において、ため池復旧工事の予算要求がありました。建設経済常任委員会の6名は、都市整備部長以下、担当職員から安全管理・保全について説明を受け、今後において、人命の安全確保のため3か所のため池の現地視察を行いました。



安之浦池の補修箇所